

# 令和元年度 地域元気プログラム活用研修③ 実施報告

実施日：令和元（2019）年8月8日（木）

本研修第3回目は、地域元気プログラムの体験と、次回研修での地域元気プログラムファシリテーションに向けた協議を行いました。今回と次回の講師は、各教育事務所ふれあい学習課の社会教育主事です。

## ○演習「地域元気プログラム体験Ⅱ」

地域元気プログラム⑥「地域の子ども、みんなの子ども～地域でできる子育て世代の支援～」の体験を、講師陣のファシリテーションにより行いました。今回は、受講者が参加型学習（話し合い活動等）に慣れていない場面を想定し、全体のファシリテーターだけでなく、班ごとにもファシリテーターを配して、きめ細やかに話し合い活動が促進されるような形にしました。

受講者は、プログラム参加者の状況や運営側の体制などに応じて、学習効果を高められるようにファシリテーションを工夫することの大切さを感じることができたようです。そして、今後自分が実際に携わるファシリテーションのイメージを膨らませていました。



## ○演習「地域元気プログラムファシリテーター体験Ⅰ」

次回研修でのファシリテーター体験に向けて、展開のアレンジや使用する資料の内容等について検討を行いました。また、全員がファシリテーションに関われるよう、役割分担も行いました。

どの班も熱心に話し合いを進めていて、次回の体験がとても楽しみです。



### 【受講者の感想から】

- ・ファシリテーターの言葉かけや進行の仕方など細かいところを学ぶことができ、大変勉強になりました。
- ・参加しやすい雰囲気作りや気遣いがとても重要だと思いました。
- ・計画を立てることで、このプログラムが何を目的としているのか、どういうゴールを目指しているのか、より理解が深まりました。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで  
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp